

- 替えしん、点火ヒーター、窓雲母、燃焼筒などの交換部品が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 部品が販売店にない場合は、別紙の **お客様相談窓口一覧** までお問い合わせください。

△ 注意

しんなどの交換部品は、必ずトヨストーブ純正部品(指定部品)を使用してください。
純正部品を使用しないと、ストーブの性能を損なうばかりでなく、故障や予想できない事故が発生するおそれがあります。



部品交換のときの注意

- ご自分で部品交換される場合は、下記の項目を守り、やけど、けがなどしないよう注意しておこなってください。
 - ① 手をやけどしないように、ストーブは消火し、温度が充分下がるまで待ってください。
 - ② 乾電池は必ず電池ケースからはずしてください。
 - ③ 手をけがしないように、手袋をはめてください。
- 不完全な修理は危険です。お買い求めの販売店か、(財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店で修理を依頼されることをおすすめします。

しんの交換のしかた

トヨストーブ純正適合しん

トヨ耐熱しん第125種 商品コード:12012807

しんの交換方法・注意内容は、トヨ耐熱しんに添付されている取扱説明書をお読みください。

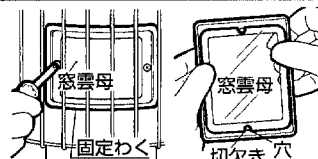


JIS適合検査合格品はこのマークが貼ってあります。マークの色彩は、白地に赤インクで表示されています。

窓雲母の交換のしかた(ビニールなどの可燃性のものは絶対に使わないでください。)

窓雲母 商品コード:12014902

窓雲母が汚れたり、破損した場合は、炎筒に付いている「固定わく」を止めているねじ2本を取りはずし、固定わくを取りはずしてください。新しい「窓雲母の切り欠き」と「固定わくの穴」を合わせてから、炎筒にねじで固定してください。



燃焼筒の交換のしかた

燃焼筒 商品コード:12012806

- 燃焼筒の構成部品が、変形していたり、燃焼筒の下部がうまく揃っていない場合は、お買い求めの販売店、または別紙の **お客様相談窓口一覧** までお問い合わせください。

乾電池の交換のしかた

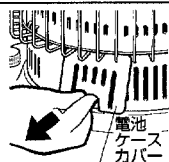
- 6 ページ **乾電池を取り付ける** を参照して、必ず2個とも市販の新しい乾電池(単二形乾電池)に交換してください。
- 取りはずした古い乾電池は、表示してある使用推奨期限内は、電池能力が残っていれば他の製品に使用できますので、再利用されることをおすすめします。

点火ヒーターの交換のしかた

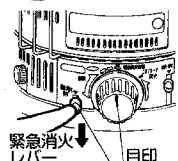
点火ヒーター 商品コード:11027112 (緑バック)

- 点火ヒーターの交換をするときは必ず、乾電池を電池ケースから取りはずしてください。乾電池を入れたままおこないますと、やけどをすることがあります。

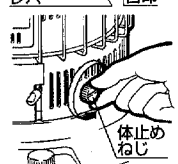
- 1 電池ケースカバーを取りはずし、乾電池を取り出してください。



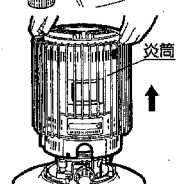
- 2 「緊急消火レバー」を押下げて、対震自動消火装置を作動させてください。



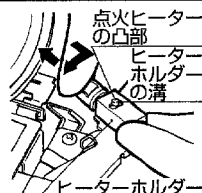
- 3 体と油タンクの接合部の体止めねじ3本を取りはずしてください。



- 4 炎筒をゆっくりと持ち上げて、炎筒と燃焼筒を取りはずしてください。



- 5 片手でヒーターホルダーをつまみ、点火ヒーターを押しつけながら回して、ヒーターホルダーから抜き取ってください。



- 6 片手でヒーターホルダーをつまみ、新しい点火ヒーターの凸部をヒーターホルダーの溝を通すように入れたら、押しつけながら回して、点火ヒーターの凸部を、ヒーターホルダーの凹部にはめ込んでください。



- 点火ヒーターのフィラメントに、指を触れて変形させないようにしてください。

- 7 炎筒をかぶせ、体止めねじ(3箇所)で固定してください。燃焼筒と乾電池を元通り正しく取り付けてください。

- 8 燃焼筒つまみを軽く左右に2~3回動かし、燃焼筒が正しくしん調節器にセットされているか、しんの上のっていないかを必ず確かめてください。